

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:愛知県岡崎市

1. 事業名	テレワーク就労支援事業								
2. 実施期間	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月 19日								
3. 事業の趣旨・目的	女性を中心に自営型テレワーカーの育成及び就労支援を行う。女性には、セミナーを通じ、自営型テレワークの理解醸成、必要知識の理解を図る。市内の中小企業等には、自営型テレワーカー活用事例及びビジネスマッチングへの出展を促進するためのセミナーを開催する。そして、女性と事業所との自営型テレワークを中心としたビジネスマッチングを行うことで、女性のテレワークによる就労実現に努める。								
4. 事業内容	女性の自営型テレワークに関する認知を広めるため、自営型テレワーカーとして活躍している当事者を変え、仕事内容、実施方法などに関する入門セミナーを実施する。その後、スキルアップセミナーを開催し、コンピューターウイルス対策、ビジネスマナー、法務、経理など自営型テレワーカーとして必要知識の理解を深める。市内の中小企業等には、自営型テレワーカー活用事例及びビジネスマッチングへの出展を促すためのセミナーを開催することで、自営型テレワークに関する理解及びビジネスマッチングへの出展を促進する。 そして、自営型テレワークを中心としたビジネスマッチングを行うことで、女性のテレワークによる就労を実現させ、本市におけるテレワークによる女性就労モデルの定着化を図る。								
5. 事業効果及び効果検証の概要	当市が主催する女性向け合同企業説明会などの就労支援事業にて、参加者及び事業所に対し女性活躍及びテレワークに関するニーズを調査するとともに、今年度に本市事業に参加した女性及び事業所へアンケート調査を行い、アンケート結果の分析を行うことで、より効果的な施策を実施する。								
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	入門セミナー及びスキルアップセミナーを実施し、女性に対して自営型テレワーカーとして必要な心構え・スキルの習得を支援した。また、自営型テレワークを中心としたビジネスマッチングを行うことで、女性のテレワークによる就労を実現させ、本市におけるテレワークによる女性就労モデルの定着化を図る。								
7. 今後の課題	自営型テレワークに対する女性のニーズは高く、本市における女性の就労形態としては非常に有効的であると考えられる。しかし、一方で事業主となることへの抵抗感が就労の妨げとなっていることも分かった。多様な女性就労を実現させるためには、雇用型及び自営型テレワーク双方の普及・定着を行う必要がある。								
8. 事業の実施体制	岡崎市男女共同参画推進審議会構成団体 岡崎商工会議所、岡崎法人会、連合愛知三河中部地域協議会、岡崎信用金庫、あいち三河農業協同組合								
9. 経費の内訳 (単位:円)									
事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考
	テレワーク就労支援事業	2(1)	2年度当初予算	2年度予算	5,092,097	2,500,000		2,592,097	
					0				
					0				
					0				
	合 計				5,092,097	2,500,000	0	2,592,097	
10. 担当者名及び連絡先		所属部署:社会文化部男女共同参画課 女性活躍推進係 氏名:浅野 拓也 電話番号:0564-23-6222 電子メールアドレス:danjo@city.okazaki.lg.jp							
11. 事業実施及び連携工程		様式4-2-1に記載							

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-2-2と整合性をとって記載してください。

注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)、(5)又は第4【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)から選択してください。

注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「元年度当初予算」、「元年度補正予算」、「2年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注4)「9. 経費の内訳」の交付決定事業について、「元年度補正予算」、「2年度予算」のいずれかを記載してください。

注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。

注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。